

令和8年(令和7年度)愛知県支部総会報告

令和8年1月25日(日)、昨年と同じく名古屋駅近隣の安保ホールで講演会・総会を開催、終了後は昨年よりリッチな名古屋マリオットアソシアホテル内パーゴラで懇親会を行いました。今回、参加者を増やす目的で、現在話題になっているSFTS(重症熱性血小板減少症候群)を講演会の演題に設定し、講演会・支部総会の開催をメインに会員の参加を呼び掛けましたが、結果は参加者19名となってしまい非常に残念に思いました。

しかし、今回大学からお越し下さった寄生虫学研究室の平先生のご講演(獣医療におけるSFTS、麻布大学の現状とこれから)は、大変わかりやすく、興味深いすばらしいものでした。講演後の質疑応答も活発に行われ、この流れで懇親会も盛り上がり、平先生には大変感謝しております。

また、日本獣医生命科学大学出身の平先生からの「麻布大学の卒業生の方は母校愛に満ち溢れている方が多くつながりが深い、日獣では考えられない。」という言葉が印象的でした。

18歳人口の減少、獣医学科人気の減少等様々な課題から本学が生き残るために、同窓会の力が必要であり、2040年の創立150周年を視野に入れ、同窓会活動の維持・継続を考えていきたいと強く感じました。

